

2011年度決算説明(総括)

2012年4月26日

株式会社 クラレ

kuraray



2011年度実績

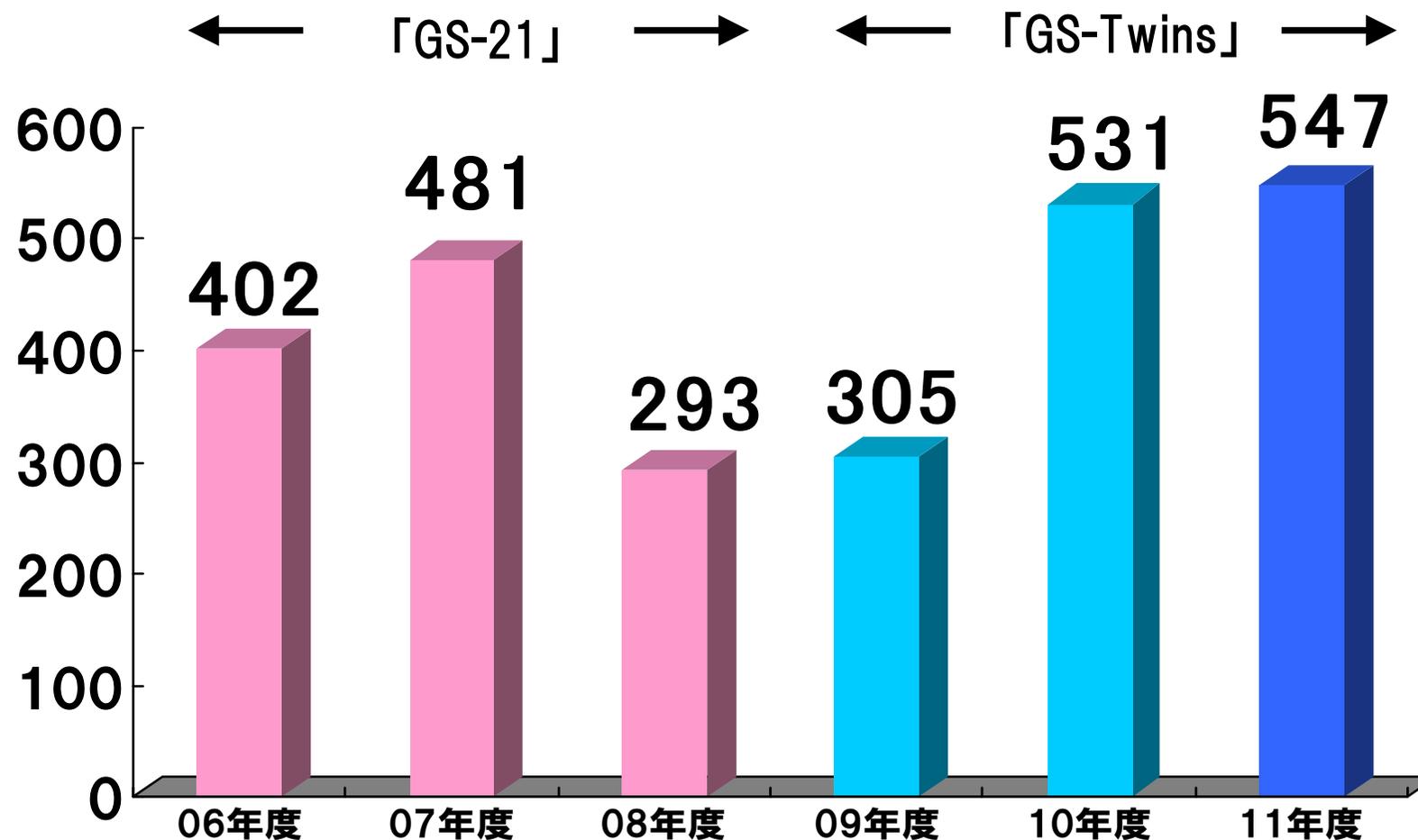
[億円]

	2011年度	2010年度	2011年度見通し (3Q決算時)
売上高	3,690	3,632	3,720
営業利益	547	531	570
経常利益	539	511	555
当期純利益	315	287	335
期中平均為替レート			
円／ドル	79	86	79
円／ユーロ	109	113	108
国産ナフサ価格/k1	55千円	47千円	54千円

営業利益推移

2年連続過去最高を更新

[億円]





2012年度通期業績予想

4

売上高	4,000億円
営業利益	600億円
経常利益	585億円
当期純利益	350億円



2012年度重点課題

「GS-III」の主要経営戦略に基づく具体的施策を実施

技術革新

- ◆ <ジェネスタ>用途拡大(照明向け、自動車向け)
- ◆ 新規高速伝送回路向け素材本格展開
- ◆ 新規液状ゴム(ファルネセン)の開発進展
- ◆ ビニロン新技術開発進展
- ◆ アクア(バラスト水管理システム、クーラント回収システム)、エネルギー(太陽光発電向け集光レンズ、二次電池部材)関連事業の進展

地域拡大

- ◆ 北米ポパール新拠点構築
- ◆ アジアPVBフィルムプラント新設
- ◆ アクア事業の新興国拡大
- ◆ タイ現地法人設立

外部資源活用

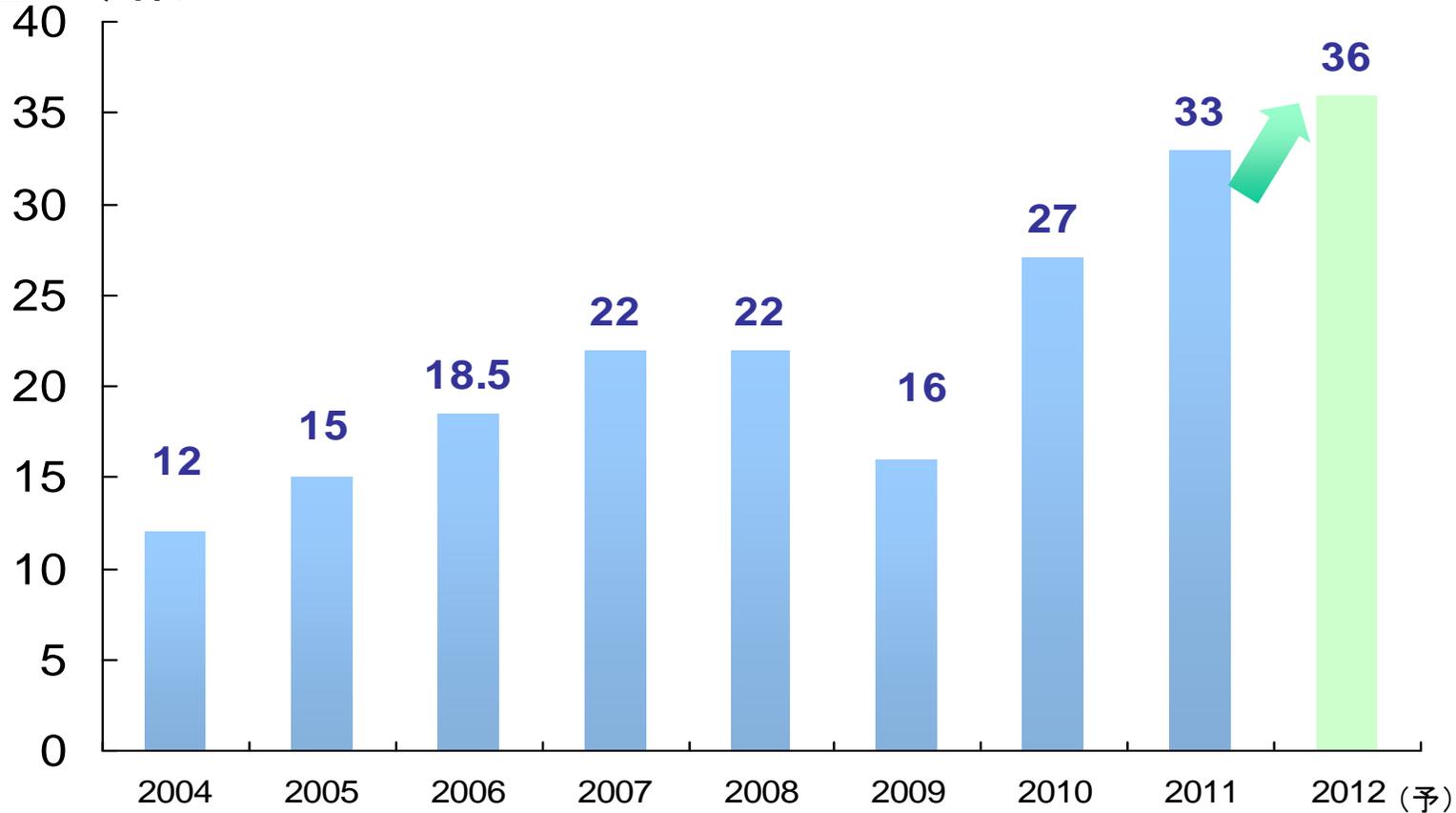
- ◆ クレハ、ノリタケ等との共同開発
- ◆ 米国Amyris社との協業
- ◆ 中国現地企業との合併によるアクア事業の拡大

2012年度配当金について

36円/株を予定

(中間;18円、期末;18円、年間配当性向36%)

(配当金:円/株)



中期計画「GS-Ⅲ」(2012年度～2014年度)期間中の配当性向は35%以上を目標

2011年度決算説明

2012年4月26日

株式会社 クラレ

kuraray



2011年度決算概要①

8

[億円]

	2011年度	2010年度	増減	
売上高	3,690	3,632	58	(1.6%)
営業利益	547	531	16	(3.1%)
経常利益	539	511	29	(5.6%)
当期純利益	315	287	27	(9.5%)
ROE	9.0%	8.5%	0.5%	
ROA	10.6%	10.5%	0.1%	
営業利益率	14.8%	14.6%	0.2%	



2011年度決算概要②

[億円]

	2011年度	2010年度	増減
営業CF	426	696	▲270
投資CF*	▲378	▲200	▲178
フリーCF*	48	496	▲448
1株当り 当期純利益	90円35銭	82円55銭	7円80銭 (9.4%)
1株当り純資産	1,033円48銭	985円22銭	48円26銭 (4.9%)
設備投資(受入ベース)	390	206	184
減価償却費	307	335	▲28
研究開発費	162	158	3

*投資CF、フリーCF:運用資金を除く

kuraray

営業利益増減分析

2011年度

547億円

数量	12
操業度	1
売値、銘柄構成	103
原燃料	▲116
為替(原燃料メリット+30含む)	▲19
償却費	28
共通費他	7

16億円



2010年度

531億円

原料及び為替

	10年度実績	11年度実績
国産ナフサ/kI	47千円	55千円
ドル(平均)	86円	79円
ユーロ(平均)	113円	109円



セグメント別売上高・営業利益

	2011年度		2010年度		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
樹脂	1,489	499	1,474	508	15	▲9
化学品	749	91	757	87	▲8	4
繊維	634	11	616	▲2	17	13
トレーディング	1,122	35	1,151	33	▲29	2
その他	664	57	589	49	75	8
調整額	▲968	▲145	▲956	▲144	▲12	▲1
合計	3,690	547	3,632	531	58	16



2011年度主要事業概況

ホパール樹脂	期後半において世界的な景気減速を背景に需要が低迷。
光学用ホパールフィルム	前年比、数量面ではほぼ横ばいで推移したが、利益面では伸び悩み。中期的な需要拡大に対応するため、西条事業所でのさらなる新ラインの増設(年産3,200万㎡、2013年6月稼働予定)を決定。
PVBフィルム	堅調に推移。今後の需要拡大に対応するため、欧州での増設(2013年11月稼働予定)を決定。
<エパール>	食品包装用途、ガソリンタンク用途ともに前年比増販。需要拡大に対応するため、米国における生産能力の増強(年産12,000トン、2014年1月稼働予定)を決定。
メタクリル樹脂	期前半は順調に推移したが、期後半は液晶向け成形材料の需要減少および競合激化の影響を受けた。
イソプレン	熱可塑性エラストマー<セプトン>は期前半、堅調に推移したが、期後半は各地域で需要が急速に落ち込んだ。ファインケミカルは期を通じて堅調に推移。アクリル系熱可塑性エラストマー<クラリティ>の量産設備が完成し、稼働を開始。
<ジェネスタ>	液晶向けLED反射板用途が不調で減収となったが、自動車用途等の新規分野開拓が奏効し、増益。
メディカル	2011年4月をもって事業統合した株式会社ノリタケデンタルサプライの歯科材料事業が加わり、堅調に推移。また、新潟事業所の新プラントが完成し、認証手続きの後、2012年12月稼働開始予定。
ビニロン	期後半、アスベスト代替のFRC(繊維補強セメント)用途の需要が欧州市場低迷の影響を受けたが、一次電池セパレータ用途、自動車用ブレーキホース用途が概ね順調に推移。
<クラリーノ>	ランドセル用途が好調に推移し、新プロセス品の用途拡大も進展し、事業構造の改善が進んだ。

貸借対照表①(資産の部)

[億円]	12年3月末	11年3月末	増減
流動資産	2,691	3,106	▲415
固定資産	2,542	1,967	574
資産合計	5,232	5,073	159

有形固定資産

設備投資	390
減価償却費	▲307
為替影響	▲29
その他	22

小計 76

投資その他資産

投資有価証券増	504
(短期から長期への振替)	
その他	▲6

＜参考＞海外子会社期末日為替レート

	11.12末	10.12末
円／ドル	78	81
円／ユーロ	101	108

貸借対照表②(負債・純資産の部)

[億円]

12年3月末 11年3月末 増減

流動負債	817	862	▲45
固定負債	752	743	9
負債合計	1,569	1,605	▲36
純資産合計	3,663	3,468	195
負債・純資産合計	5,232	5,073	159

＜参考＞海外子会社期末日為替レート

	11.12末	10.12末
円／ドル	78	81
円／ユーロ	101	108

2012年度業績予想

15

[億円]

	上期	下期	通期
売上高	1,900	2,100	4,000
営業利益	275	325	600
経常利益	265	320	585
当期純利益	160	190	350
1株当り当期純利益	—	—	100円47銭
1株当り配当	18円	18円	36円

【参考】

設備投資(決定ベース)

760

設備投資(受入ベース)

440

減価償却費

330

研究開発費

170

kuraray

営業利益増減分析

2012年度(予)

600億円

数量	71
操業度	25
売値、銘柄構成	23
原燃料	▲31
為替(原燃料デメリット▲10含む)	8
償却費	▲23
共通費他	▲21

53億円

2011年度

547億円

原料及び為替

	11年度実績	12年前提
国産ナフサ/kI	55千円	58.5千円
ドル(平均)	79 円	83 円
ユーロ(平均)	109 円	110 円

【参考】2012年度セグメント別予想

17

[億円]

	売上高			営業利益		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
樹脂	815	855	1,670	270	280	550
化学品	410	490	900	30	65	95
繊維	290	345	635	10	10	20
トレーディング	570	630	1,200	15	25	40
その他	320	365	685	30	30	60
調整額	▲505	▲585	▲1,090	▲80	▲85	▲165
合計	1,900	2,100	4,000	275	325	600

未来に化ける新素材。

kuraray

金額表示は億円未満四捨五入にしております。

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画についての記載は、将来の事業環境・経済状況等に関する現時点での仮定・推測に基づいています。実際の業績は、これと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。